S1-Type バックステップ Kit

Parts　№74-2034　対応車種；'81～'84　Z1000J,R／1100R,GP

この度は、ピーエムシーオリギナル S1 - Type バックステップ Kit のお買い上げ誠に有難うございます。

注意；本製品を取り付けし、ご使用になる前に本取り扱い説明書と、同封のコーションラベルを必ずお読み下さい。
注意；各部品の締め付けトルクなどは、装着する車輌のメーカーが発行するサービスマニュアルをご参照下さい。
注意；北米仕様の Z1000J に装着する場合は、シフトリンケージとブッシュの取り付け加工が必要となります。

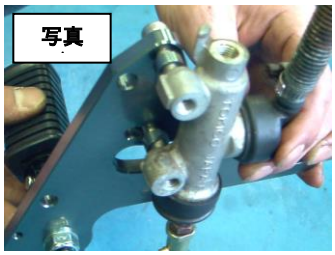
1；Kit 内容確認

①ステップ Assy　Rh　×1
②ステップ Assy　Lh　×1
③ペダル Assy　Lh　×1
④ロッドエンド AssyM8 ボルト付き　×1
⑤ロッドエンド AssyM6 ボルト付き　×1
⑥アルミスリーブ φ32×φ24×t13　×1
⑦アルミカラー　φ13×φ8.5×t6.5　×2
⑧アルミ偏芯カラー　φ6 穴つき　×1
⑨六角ボルト　M10×L40　×1
⑩キャップボルト　M8×L30　×2
⑪キャップボルト　M8×L20　×4
⑫キャップボルト　M6×L15　×1
⑬平ワッシャー　M10　×2
⑭スプリングワッシャー　M10　×1
⑮平ワッシャー　M12　×2

2；取り付ける前に

2A…すでに取り付けされている左右ステップ Assy を取り外し、リヤーマスターシリンダーからブレーキホースとマスターシリンダーカップを取り外して下さい。

3；ブレーキ側取り付け



3A…（写真 A／B 参照）**①ステップ**に**⑩ボルト**を通し、**⑦アルミカラー**を裏側にセットします。この時、**⑦アルミカラー**の斜めにカットしている面をマスターシリンダーの下側マウント部分にセットして下さい。

3B…マスターシリンダーに**④ロッドエンド**を仮り止めし、**⑪ボルト**を使用して**①ステップ**をフレームへ固定して下さい。

3C…ブレーキペダルの垂れ角を決定し、**④ロッドエンド**を調整してペダルに固定し、**④ロッドエンド**とマスターシリンダーが同じ直線上になるように調整し、マスターシリンダーを固定して下さい。

ストリートで使用される場合は、ペダル外側のボルト穴に④ロッドエンドを固定することをお勧めします。

3D…**①ステップ**の M6 ネジ穴部分に**⑫ボルト**を使用して**⑧偏芯カラー**を仮り止めし、ブレーキペダルの遊びを調整して固定して下さい。

3E…マスターシリンダーにブレーキホースとマスターシリンダーカップを取り付けし、ブレーキのエアー抜きを行って下さい。

注意；本製品は、KZ1000S1 の純正ステップを再現したレプリカ製品となるため、スタンダードのリヤブレーキスウィッチはご使用になれません。従って一般公道でのご使用の際は、別途油圧ブレーキスウィッチが必要となります。

3F…マフラーのテールパイプを固定します。**⑥スリーブ**を**①ステップ**の穴部分へ裏側から挿入し、表面からは純正部品のテールパイプマウント用ラバーブッシュを挿入して下さい。この時、ラバーブッシュにオイルを塗布すると作業が簡単に行えます。**⑨ボルト**と**⑬／⑭ワッシャー**を 1 枚、純正部品のカップ型ワッシャーを使用してマフラーステーを固定して下さい。

4；チェンジ側取り付け

4A…**③ペダル**に**⑤ロッドエンド**を組み付けて下さい。

ストリートで使用される場合は、ペダル真中の穴位置に⑤ロッドエンドを固定することをお勧めします。

4B…チェーンカバーにあるチェンジペダルピボットシャフトに耐候性グリースを塗布し、純正部品と同じ手順でチェンジペダルを取り付けて下さい。

注意；Z1100R に使用する場合、⑮ワッシャー2 枚をチェンジペダルピボットシャフトに挿入してご使用下さい。

注意；Z1000J1／J2 に使用する場合、チェーンカバーのチェンジペダルピボットシャフト取り付け部分に M10－P1.50 のネジを切り、チェンジペダルピボットシャフトを取り付けて下さい。

4C…**⑪ボルト**を使用し**②ステップ**をフレームへ取り付けて下さい。

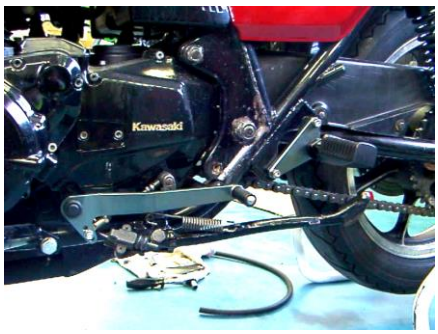
4D…チェンジペダルのポジションを調整し各ロックナットを固定して下さい。

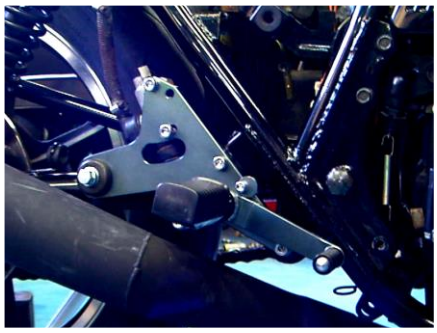
5;定期点検箇所

以下の作業を必ず行って下さい。

①各部のボルト、ナットの緩みなど

②定期的なグリース塗布箇所…各ペダル支点部分、各ピロボールのボール部分。





以上で取り付け作業は終了です。
ご不明な点がございましたら、購入店もしくは、（株）ピーエムシーまでお問い合わせ下さい。